小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版P

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 縄目の文様がついた土器を（　　）という

(2) 大陸から伝わり、弥生時代に広まった農業が（　　）である

(3) 古墳のまわりに並べられた人や馬の形の焼き物を（　　）という

(4) 役人の心構えを示した17の条文のきまりを（　　）という

(5) 平安時代に『枕草子』を書いたのは（　　）である

(6) 仏教の力で国を治めようと大仏をつくらせたのは（　　）だ

(7) 中臣鎌足とともに蘇我氏をたおしたのは（　　）である

(8) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という

(9) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という

(10) 710年に奈良につくられた都を（　　）という

(11) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という

(12) 794年に京都につくられた都を（　　）という

(13) 明で絵を学び、日本の各地で水墨画をえがいた僧は（　　）である

(14) 平氏をほろぼしたあと鎌倉に幕府を開いたのは（　　）である

(15) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である

(16) 大阪城を本拠地にして全国を統一したのは（　　）である

(17) 種子島に流れ着いたポルトガル人によって伝えられたのは（　　）だ

(18) 関ヶ原の戦いに勝ち、江戸に幕府を開いたのは（　　）である

(19) 前野良沢らと『解体新書』を出したのは（　　）である

(20) 人形浄瑠璃の脚本で町人のくらしをえがいたのは（　　）だ